



未来の先生展
2017

誰でもできるわくわく道徳授業の作り方

開催日時 2017年8月26日(土) 10:30-11:30

場 所 武蔵野大学有明キャンパス1号館3F 307教室

講演者 丸岡慎弥 (大阪市立香簀小学校教諭 関西道徳教育研究会代表
銅像教育研究会代表 教育サークルREDS大阪代表)

内容

「特別の教科 道徳」がいよいよ始まります。小学校は来年度から、中学校は再来年度から完全実施です。本講座では「どのようにして道徳授業をつくってあげればいいのか」について模索します。研究授業用のような特別なものではなく、毎週の道徳授業をどう充実させるのかについて、みなさんと考え合いたいと思います。毎回の道徳授業が先生にとっても子どもたちにとってもわくわくして最高の学びの楽しさを得ることができればどんなに素晴らしいことでしょうか。そのような道徳授業を一緒に考えましょう。

ここに注目！

毎回の道徳授業が先生にとっても子どもたちにとっても待ち遠しくて仕方がない状態。このような状態は誰もが憧れるものではないでしょうか。それも、先生が頑張りすぎず、子どもたちが主体的に道徳の学習に取り組むことができたなら、これほど良いことはないでしょう。本講座では「先生も子どもたちもわくわくする道徳」「早くの授業がしたくなる道徳」を提供します。それも、誰でもできる道徳授業です。「わくわくいっぱいでだれでもできる」魅力いっぱいの「わくわく道徳」、ぜひ共有しましょう！！

講演者プロフィール

丸岡慎弥

大阪市立香簀小学校教諭 関西道徳教育研究会代表 銅像教育研究会代表 教育サークルREDS大阪代表

3つの活動を通して、授業・学級経営・道徳についての実践を深め、子どもたちへ、よりよい学び方・生き方を伝えるために奮闘中。単書「日本の心は銅像にあった(育鵬社)」「ココが運命の分かれ道!? 崩壊しない学級づくり究極の選択」(明治図書)共著「教師を守る保護者トラブル対応術 プロ教師&弁護士が正しくアドバイス!」があり、他にも「朝の会帰りの会基本のアイデア184」「子どもの心をバツとつかむ 驚きの授業ルール」など。昨年7月には「陸奥宗光の功績を教育に活かすシンポジウム」のパネリストとして外務省・文科省役人らとパネリストとして登壇、昨年11月には母校三重県皇学館大学にて「銅像教育という私の使命」という演題で講演。



講演者から参加者へのメッセージ

特別の教科道徳が始まります! 「道徳の授業はどうしたらいいのだろう」「教科化になるとまた忙しくなりそうだな…」たくさんの不安をお持ちのことと思います。しかし、道徳の教科化は日本の教室を明るく元気にします! 道徳授業が充実すると、教室も充実します。教科化へ向けての不安はすべて吹き飛ばしましょう! そして、教室で行う道徳授業を「わくわく」でいっぱいにし、よりよい教室をデザインしていきましょう。本来道徳心は誰もが持ち合わせ、真剣に考えているもの。そんな子どもたちの心の中に潜むすてきな思いを出し合える教室を創り上げていきましょう。

